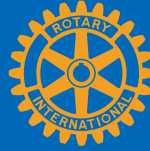




Rotary
District 2750



Governor's
MONTHLY
LETTER 2020
ガバナー月信

6

Governor's Message

国際ロータリー第2750地区 2019-20年度ガバナー 浅田 豊久



▶ロータリーの歴史が始まって115年、この間、私たちの先輩達は、第二次世界大戦をはじめ、多くの危機に何度も晒されて来ました。その都度、優れたリーダーとパワーを結集してこれらの「体験した事の無い危機」を何度も乗り越えて来ました。

▶当年度のロータリー活動は、憎き「新型コロナウイルス」の暗躍に徹底的にやられました。

- ▷当地区2月25日の「地区大会」以降に開催予定の他地区「地区大会」は全て中止に
- ▷当地区の大きな行事「奉仕のつどい」「あなたのロータリー」「ポール・ハリス・ソサエティ晩餐会」「2020支援活動」は全て中止に
- ▷「ホノルル国際大会」が中止に、従って、2年半に亘って準備を重ねて来た、ホノルル ハレクラニホテル中庭での300名を超える大パーティ「ガバナーナイト」が中止に！
- ▷地区としての重要な行事「クラブ会長・幹事会」「懇親会」は中止に
- ▷一番肝心の「各クラブの例会」は、二ヶ月以上に亘って中止の憂き目に
- ▷9つのクラブが開催を予定していた「周年式典・祝賀会」が全部中止に、残念の極みです。
- ▷「2020オリンピック・パラリンピック」が一年間延期に。三浦ガバナーが誕生する2021年7月にオリ・パラが無事に東京で開催となる事を心から念じます。

愚痴っぽい話はもう止めましょう。「新型コロナウイルス」騒動が終息してからスタートを切る「新しいロータリー」はどのようなスタイルになるのか、という課題に考え方をシフトせねばなりません。

このような環境のなかでもロータリーとして、今できる活動はどうあるべきか皆で考え、行動しましょう。当地区でもこの環境の中でも出来る事を以下の様に、少しずつ実践しております。

▶今年は、世界の看護師さんの憧れの的ナイチンゲールを偲んで、彼女の生誕200年を記念する行事が目白押しとの事でした。1820年5月12日にイギリスで生を受けた彼女は若くして「世のため他人のため」を信念とし、病と戦う方法、貧しい人たちに手を差し伸べる活動を実践しました。彼女の誕生日が「国際看護デー」に制定され、我が国の「看護の日」も同じく5月12日、ナイチンゲールの誕生日です。しかし、「新型コロナウイルス」のために、彼女の生誕200年を記念する祝賀行事も中止となった事は無念の極みと感じます。

このナイチンゲールの業績や「新型コロナウイルス」と戦う看護師の皆さんへ、ロータリーとして少しでもサポートできるプログラムが無いかと検討しておりましたところ、愛知県の「フェイスシールド」製造会社さんに辿り着きましたので、「フェイスシールド」を10,000セット購入し、全国5箇所の「公益社団法人 日本看護協会」に贈呈させていただく事としました。5月22日の贈呈式に「公益社団法人 日本看護協会」福井会長から、「この時期、沢山のフェイスシールドをご寄贈頂くことは願ってもない喜ばしいことであり、感謝申し上げます」とのお言葉をいただきました。皆さんと喜びを共有したいと思っております。

▶不肖の年度「2019-20年度」の第4コーナー3月～6月の4ヶ月は「新型コロナウイルス」騒動にやられましたが、この騒動を、ロータリーの先輩たちの様に、皆さんで乗り越えて行きましょう。

われらがロータリーは、「ローターアクト地区年次大会」のオンライン開催、また6月20日からの「バーチャル国際大会」の開催などの新しい取り組みが進んでいます。

同期の地区役員の皆様、クラブ会長の皆様、会員の皆様、この経験を、新しいロータリーに生まれ変わるきっかけにしましょう！

▶この一年間、本当に皆様にはお世話になりました。心より感謝申し上げ「ガバナー 月信」最終号のご挨拶と致します。ご声援、本当にありがとうございました。

2019-20年度を振り返って

地区代表幹事 安井 悦子（東京六本木 RC）



世界中が新型コロナ感染拡大の渦中の自粛規制が続き、何時終息を迎えることができるか不安な日々を送っております。

本年度は国内地区では最大数と思われる会員の皆様にご登録いただいたホノルル国際大会が中止になり、地区内では「あなたのロータリー」を始め、各委員会やグループのイベントを断念し、今も多数のクラブが休会となる非常事態が続いております。

この様な中、新型コロナの脅威が迫りながらも自粛規制が出る直前の2月24日・25日に第40回地区大会が小池百合子都知事と、寛仁親王妃信子殿下にもご臨席を賜り無事に開催できたことは、ひとえに運営にかかわって頂いた皆様と、全会員のご支援とご協力のお陰と厚く感謝申し上げます。

今年度の地区大会は、浅田ガバナーの「慣習に捉われずに誰もが参加しやすい今のロータリーを作ろう」との強いお考えの下、地区大会をできる限りコンパクトにして姉妹地区やPBGロータリアンとの交流を一元化する企

画方針を徹底したプログラムで構成いたしました。まもなく各クラブ事務局に当日の記念写真を配信できるように実行委員会と準備を進めております。

あらためて今年度を振り返りますと、7月の開始早々からスタートしたガバナー公式訪問は11月に全クラブを終えて、浅田ガバナーのテーマであった「5,000人の仲間をつなぐロータリー」が全クラブに共感され、2月末日までに約100名の会員増となり5,000人の目標も順調に進んでおりましたが、今はすべての活動が止まって足踏みを余儀なくされており大変残念に思います。

4月には、浅田ガバナーとガバナー補佐との連携で、新型コロナウイルスの騒動に巻き込まれ不自由を余儀なくされている地区内の施設にお菓子をお送りしました。

また、5月中旬に「公益社団法人 日本看護士協会」にフェースシールドを1万セット寄贈して、関係医療機関への配布をお願いしております。

今後も、最後のガバナー月信6月号への記載は間に合いませんが、今年度の任期ギリギリまで可能な限りの支援活動を続けて参ります。

2019-20年度を振り返って

千代田グループ ガバナー補佐 吉田 茂（東京みなと RC）



千代田グループ ガバナー補佐の吉田茂です。情熱的で体育会系の浅田豊久ガバナーの元で2年間、ロータリアンとしての経験、考え方をたくさん教えて頂き、おかげさまでロータリー全体が見えてきたように思います。今までは自分の属するみなとロータリーからのみ見て

いましたが、それぞれのクラブには特色があり、更に規模の違い、地域の違いによりロータリーに対する多くの考え方があったことを知りました。地区にも多くの委員会があり、多くのメンバーが地区の事を考え、行事を遂行している事も実感できました。

千代田グループは都心クラブであり僅か8クラブですが、超大型クラブと中堅クラブ、会員の少ないクラブがあり、それぞれの悩みを抱えている事も公式訪問を通して初めて知りました。今年度は3月に久しぶりにI・Mを8クラブ若手中心で開催する予定でした。テーマは『ロータリーを活かそう』、全クラブからパネリストを選出し、対象者も入会5年未満を中心に考え、入会間もないロータリアンにロータリーのすばらしさを理解して頂くことで、ご本人も長くロータリアンとして、多くのメンバーを誘っ

て頂けるように、との目標を掲げておりましたが、新型コロナウイルスの影響をまともに受け、残念ながら中止になりました。ガバナー補佐として心残りな事は、後半で8クラブを再度訪問し、各クラブの問題解決に少しでも協力できなかったこと。地区の『あなたのロータリー』、『奉仕のつどい』そして『ホノルル国際大会』も中止になり多くの行事を経験できなかったことです。しかし一方、2750地区の共通事項である『青少年交換プログラム』については、浅田ガバナー、青少年奉仕委員会、学生をお預かりしていたホストファミリーとホストクラブのスピーディーな連携により、学生たちが無事に出国、帰国が出来た事には、ロータリーの力強い結束を再認識されました。

後半はグループ協議会の中止が多く、残念ながら今期に解決すべき問題の多くが中途半端な状況ですので、きちんと引継ぎ書を作成して引き継いでいきたいと思います。

最後になりますが、同期のガバナー補佐の皆様、千代田グループの各クラブ、そして私を出向させてくださった、みなとロータリーの皆様、そして常に私を支えてくださいました福田守弘グループ幹事に心より感謝し、お礼申し上げます。ありがとうございました。

2019-20年度を振り返って

銀座・日本橋グループ ガバナー補佐 田中 政義 (東京シティ日本橋 RC)



浅田ガバナーの掲げるテーマ「5,000人の仲間を繋ぐロータリー」を実践することを目標とした銀座・日本橋グループ11クラブの活動は「お互いに助け合おう、繋がろう」という合言葉で見事な連帯感を作ることが出来ました。その大きな要となったのが11月18日に

開催したIMでした。11クラブの若手を中心に半年間の準備を経て臨んだ手作りのIMは見事な連帯感とハーモニーを作り出し600名の会場が満員になるほどの大盛況となりました。その連帯感はその後の奉仕活動のベースとなって行きました。大幅に減らしたグループ協議会の回数にも拘わらず各クラブ会長、幹事の皆さんが自分の役割分担を見事に果たされ、最終的にはオンラインでも充分実りのあるグループ協議会ができるようになりました。

コロナ感染対策で例会が中止に追い込まれる中でもロータリーの本来の目的である「世界に良いことをしよ

う」という考えに沿って、銀座・日本橋11クラブはいち早く共同で100万円のマスクを中央区福祉協議会を通して困窮されている方々や我々の生活を支えて頂いている消防署へ寄贈することを実行しました。幾つかのクラブが共同で休業に追い込まれている会員のレストランで弁当を作り医療従事者へ感謝を込めて寄贈するランチギフトプロジェクトを始めました。東京医科歯科大学病院、日本医科大学病院、聖路加病院、虎ノ門病院などから大いに感謝されました。

これら多くの活動も11クラブがお互いに助け合おうという絆があってこそ出来たプロジェクトでした。ガバナー補佐として1,000名の会員の皆さんと共に歩んだ1年でしたが皆様に支えられ大きな成果が達成されたことに11クラブの会長、幹事の皆さんと共に誇りに思っています。

この本年度培った銀座・日本橋グループの強い絆は脈々と次年度へ引き継がれて行くことと確信しております。最後にこの1年お世話になった数々のロータリアンの皆様に心より感謝申し上げます。

2019-20年度を振り返って ~浅田年度を振り返り~

京浜グループ ガバナー補佐 伴 良二 (東京蒲田 RC)



前年度が始動してまもない2018年8月に、今年度の第1回ガバナー補佐研修会が開催されました。浅田ガバナーエレクト、8グループのガバナー補佐、グループ幹事の皆さんとの研修は、私が予想していたより遥かに密度の濃い内容で、半年後の第6回まで続きました。

私の知らない事例や情報など多くの学びを体験出来、今迄20年以上ロータリアンとして過ごした事が何だったのかと、反省と共に大きな刺激になりました。その他にも多くの研修や活動の中で、3月の「会長エレクト研修セミナー」での浅田ガバナーエレクトの講話はとても心に残りました。特に「すばらしいロータリーと私」「すばらしいロータリーの私」と“と”と“の”の違いは、新鮮な感動をもって理解することが出来ました。

いよいよ7月、浅田年度のキックオフ。M.D.マローニーRI会長のテーマ「ロータリーは世界をつなぐ」をベースに、地区のテーマは「5,000人の仲間をつなぐロータリー」と浅田ガバナーは宣言されました。ガバナーが提

唱する本年度地区重点目標の最重点推進事項は「クラブの基盤強化」で、名実共に日本一の地区になるには会員数が5,000人規模の地区にしなければならない、と私なりに解釈いたしました。私が担当する京浜グループは全12クラブ(大田区5、品川区5、港区2)が活動しています。しかし、12クラブで500名にも満たない会員数なので、私の役割は如何に500名まで増強するかでしたが、残念ながら未達に終わりそうです。しかし、若手のロータリアン(比較的若い?)には、将来を託せる人材が多くおりますので、彼らに活発な活動を期待するところです。

最後になりますが、地区大会まで順調に推移してきた活動は、それ以降新型コロナウイルス問題でほぼ全滅状態と悔しい結果となりました。更にその緊急事態に対応された浅田ガバナーのご苦勞はいかばかりであったかと存じます。一年半に及び京浜グループガバナー補佐として大変貴重な経験をさせていただきました。その活動を支えて下さった地区代表幹事の安井悦子さんをはじめ多くの地区役員の皆様、海老澤克昌グループ幹事に、心より感謝と御礼を申し上げます。

2019-20年度を振り返って

山の手東グループ ガバナー補佐 皆川 明良（東京城西 RC）



令和年度の初めてのガバナー補佐とさせていただきます、大変光栄でございます。

そもそも山の手東グループ11クラブは、歴史あるクラブ、女性会員の割合が多いクラブ、少人数ですが、小粒のきいたクラブ、創立間もないクラブなど特色のあるクラブから成り立っております。以前からグループ内のクラブ同士の交流等がございましたので、グループ内の友好度合は高く、補佐としての職務を円滑に推移することができました。補佐就任直後の各クラブ訪問では、温かい応援の言葉をいただいております。

10月末には11クラブ合同例会を開催し、約330名強の参加をいただきました。その際、オリンピック前年で行われましたので、バルセロナオリンピックのゴールドメダリスト岩崎恭子様に「泳縁」というテーマで卓話をいただき、ジョークを交えた楽しいお話をいただきました。私も

思わず感銘して「今まで生きてきた中で、一番幸せです」と御礼の言葉を申し上げた次第です。

年が明けますと新型コロナウイルス騒動が始まり、厳しい状況下で地区大会が開催されたのを最後に地区の行事並びに各クラブの活動ができなくなったのは痛恨の極みでございます。

年度初は浅田ガバナーの目標である会員5,000名達成を目指しておりましたが、こちらも挫折することとなりました。

振り返ってみますと何事も中途半端で年度を終えることとなり、山の手東グループの各クラブのみなさまには申し訳けない気持ちで、満ちております。

その一方でこのような時だからこそ、ロータリアンの絆を強く感じた年度はございません。至らない私を盛り上げていただいたことが心の支えでした。

あらためて、山の手東グループの会長、幹事、事務局の皆様、毛利グループ幹事には心から感謝し、御礼申し上げます。ありがとうございました。

2019-20年度を振り返って

山の手西グループ ガバナー補佐 高田 修（東京世田谷 RC）



地区でクラブ数が最多の13クラブが、在籍する山の手西グループ。

2015年度の幹事・2016年度の会長時に、山の手西グループの協議会に参加をさせて頂き、グループ間の仲がとても良い事を知っておりました。又ガバナー補佐としての訪問を5月からさせて頂いた際にも、各クラブの執行部に旧知の方が多く、とてもスムーズにお話をする事が出来ました。

2018年12月に第1回目のグループ協議会が始まり、10月23日(水)には地区出向時(奉仕プログラム委員会)での経験で、毎年開催される“奉仕のつどい”では1グループ1クラブの発表を選出するのも困難な位、各クラブがとても良い奉仕活動をされている事を知っていました。それを山の手西グループのIMで取上げ、お互いのクラブの奉仕活動を発表をし、自慢をし合いながら懇談して頂く事を考え、IMのテーマも“ミニ版～奉仕のつどい”とし、8グループの先陣を切って開催させて頂きました。実行も初の試みでホストクラブ主催では無く、各クラブより

担当者を決めて頂き、13クラブ全員で開催をしたIMでした。

ガバナー補佐の仕事として、各クラブへの訪問。今迄はMUでしか知り得なかった各クラブの事情。これを勉強させて頂き、今迄のロータリーではとても思い付けなかった事を感じる事が出来ました。

当グループの最大の課題としては、会員増強(現況:13クラブの平均在籍数35.61名)。グループ協議会では「会員増強」「良いクラブとは…」と2つの講演を開催し、各会長幹事に自分のクラブの立ち位置を認識して貰いました。今迄の増強方法とは違う増強方法や、自分のクラブの長所を活かしクラブ運営を進めて頂く事を希望致します。

又新型コロナの影響により、4クラブが企画されていた創立記念式典が、中止又は延期となった事はとても残念に思います。次年度又は5年後の式典開催に大いに期待を致します。

此れからも、山の手西グループの各クラブが栄えていく事も、祈念しております。

2019-20年度を振り返って

多摩南グループ ガバナー補佐 野川 勇 (東京町田サルビア RC)



ガバナー補佐をお引受けして2年半になります。一年目の研修中、浅田ガバナーと佐久間研修リーダーのお言葉で、ガバナー補佐としての役割と心構えを知り大いに勉強になり、心に残るものでした。

ガバナー補佐としての活動は緊張しながらもグループ協議会、クラブ協議会、ガバナー公式訪問と忙しいが充実した日々でありました。各クラブを訪問しそれぞれの特徴と優れた点を学ばせてもらおうと共に、会長以下会員の皆様のご協力を得ることができました。

多摩南グループは例年IMを開催してきました。本年度もIMを開催することとし、テーマは「共に学び、クラブの発展へ」、発表は全てグループ内の会員として、内容は青少年奉仕と会員増強といたしました。グループ内の会員同士の交流と勉強の機会を望んでのIMも多数の参加を

得まして盛大に催すことができました。誠に感謝にたえません。

神戸でのロータリー研究会の参加の機会を得まして、ロータリー全般にわたっての研修と、他地区のバスターガバナーやガバナー補佐の人々との交流も有意義なものでした。

年度の重要な行事、地区大会も盛大の内に無事に終了し、これから後半はあなたのロータリー、国際大会と張り切るつもりでした。新型コロナウイルス禍のため全て中止となり、後半は全くの不完全燃焼の気持ちでいっぱいです。早期に病勢もおさまり本来のロータリー活動が始まることを切に願っています。

浅田ガバナー、地区役員の皆様、多摩南グループの皆様、常にサポートしていただいた清野グループ幹事に心よりお礼を申し上げます。

ガバナー補佐という貴重な機会と経験をさせていただいた事に感謝いたします。

2019-20年度を振り返って

多摩中グループ ガバナー補佐 田中 靖 (東京小金井 RC)



浅田ガバナーのテーマである「5000人の仲間をつなぐロータリー」を旗印に、会員増強に重きを置いた多摩中グループの一年間でした。上半期を終えた時点で21名の増強に成功。これは銀座・日本橋グループ、多摩南グループに次ぐ第三位の成績で、下半期はこの2

グループに追いつき、追い越せを合言葉に、各クラブを鼓舞しようと意気込んでいた所に新型コロナウイルスが発生してしまいました。この騒動の中で、各クラブ、増強はおろか例会の開催さえ出来なくなり、ほとんどのクラブでロータリー活動がストップしてしまいました。

多摩中グループ内で特に大きかったのは、今年度唯一の周年行事であった東京立川ロータリークラブ創立60周年記念式典の中止。東京立川ロータリークラブは多摩中グループのリーダークラブであり、120名を超える会員数ながら例会出席率が毎回90%台後半という他に類を見ないクラブであります。このクラブがどのような記念式典を開催するか、非常に興味深かっただけに残念でなりません。

もう一つは多摩中グループIMの中止。「多摩中の仲間つながるロータリー 新たな価値をここから創る」をテーマに、ジョンレノンの「イマジネーション」の世界観を反映したIMにしようと、毎月各クラブから派遣された若い実行委員と意見交換をしながらの作業途中の中止でした。このIMを通して、ロータリーの素晴らしさ、ロータリーを通してつながった仲間たちの素晴らしさを、多摩中グループのロータリアン皆で分かち合いたいと思っていました。ですから本当に残念でなりません。残念ではあるのですが、その中で、各クラブの活動内容を記したパンフレットを作りきれた事、そして若き実行委員の皆さんと知り合えた事は私の大切な思い出となりました。又、個人的には各クラブの主要な奉仕活動に参加させていただき、会員の方々と交流を図りながらロータリーの多様性を実感出来た事が、この一年間で一番の思い出であり、喜びとなりました。

最後になりますが、浅田ガバナーの導きでたくさんの貴重な経験を積むことが出来た事に深く感謝すると共に、地区役員の皆様、多摩中グループ会長幹事の皆様、各クラブ事務局の皆様、そして何よりも私を支えて下さった町田グループ幹事に深く感謝申し上げます。一年間、本当にありがとうございました。

2019-20年度を振り返って ~今年度の振り返り~

多摩東グループ ガバナー補佐 新田 重彦 (東京調布 RC)



浅田豊久ガバナーの体験に基づくリーダーシップのもと、ガバナー補佐はガバナーの黒子である意識しながら、ロータリーは各クラブが主体であることを忘れずに行動したつもりですが、どこまでできたかよく分かりません。各クラブに軸足を置いているか、上から目線に

なっていないか、大きなお世話になっていないか、自問自答の2年間でした。

多摩東グループ10クラブを訪問して改めて感じたことは、会員の多いクラブも少ないクラブもそれぞれの地域に根ざした活動をしっかり行っているということでした。

IMは「ロータリー財団を身近なものに」というテーマで行いました。

具体的には

1. ロータリー財団の存在理由
2. 寄付はどのように使われているか
3. 財団の財政状況

について勉強しました。

ロータリー財団・安保委員長には無理なお願いにもかかわらず、何度も打ち合わせをしていただき誠にありがとうございました。お礼を申し上げます。

「あなたのロータリー」には「SDGSを体験するワークショップ」を出店する予定でしたが、コロナウイルスの為にフェスティバルが中止となり残念でした。

「SDGS」の理念は「職業奉仕」と折り合いがよいので、「SDGSの理念に基づく職業奉仕」が未来のロータリーの目的になったらいいと思います。

青少年交換学生については、多摩東グループでは2016年から輪番制で受入れてきましたが、ここ数年、会員数の減少、会員の高齢その他の原因により、受入れが難しくなっています。これは早急に解決しなければならない問題だと思います。

最後に多摩東グループの会長、幹事、事務局の皆様、そして全面的サポートをしてくれた門馬グループ幹事に心より感謝します。ありがとうございました。

2020年5月22日
国際ロータリー第2750地区
「フェイスシールド贈呈式」日本看護協会

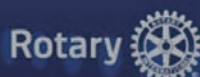
国際ロータリー第2750地区より日本看護協会様へフェイスシールド10,000セットを贈呈いたしました。



2020年5月22日の贈呈式の様子です

今こそ「ロータリーは世界をつなぐ」 2020年ロータリー バーチャル国際大会

2020年6月20～26日



国際ロータリーのバーチャルイベント(無料)にご参加を

“今こそ「ロータリーは世界をつなぐ」：2020年ロータリーバーチャル国際大会”

開催日：6月20～26日

スケジュール概要

6月20日(土)

第1回本会議：ロータリーと共に“ちから”をつなごう (Together We Connect)

8:00～ 9:15 ▶ シカゴ(米国)時間[UTC-5]

14:00～ 15:15 ▶ ラゴス(ナイジェリア)時間/ロンドン(英国)時間[UTC+1]

21:00～ 22:15 ▶ 台湾(台北)時間[UTC+8]

日本時間は同日の22:00～23:15となります。日本以外にお住まいの方はこちらで時間をご確認ください。

6月21日(日)

第2回本会議：ロータリーと共に学びを深めよう (Together We Learn)

8:00～ 9:15 ▶ シカゴ(米国)時間[UTC-5]

14:00～ 15:15 ▶ ラゴス(ナイジェリア)時間/ロンドン(英国)時間[UTC+1]

21:00～ 22:15 ▶ 台湾(台北)時間[UTC+8]

日本時間は同日の22:00～23:15となります。日本以外にお住まいの方はこちらで時間をご確認ください。

6月22日(月)～6月26日(金)

分科会(詳細は後日お知らせします) 毎日、下記の各時間帯に一つの分科会が開かれます*

8:00～ 9:00 ▶ シカゴ(米国)時間[UTC-5]

12:00～ 13:00 ▶ シカゴ(米国)時間[UTC-5]

18:00～ 19:00 ▶ シカゴ(米国)時間[UTC-5]

*シカゴ時間と日本時間との時差は14時間です(日本のほうが14時間進んでいます)。



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

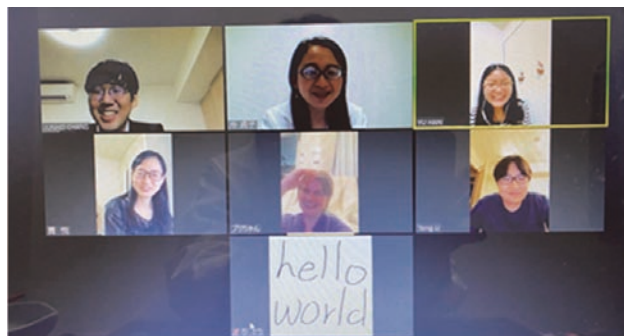
ハイライトよねやま

Vol. 242 抜粋
2020年5月14日
発行

オンラインで奨学生と交流！—東京米山友愛RC—

新型コロナウイルスの感染拡大により、今年のゴールデンウィークは“StayHome”の呼びかけのもと、オンラインでの交流が奨励されました。4月から新しい米山奨学生を迎えた世話クラブからも、奨学生との交流にオンラインを活用した事例を報告いただきました。

日本在住の米山学友を中心に設立され、今年創立10周年を迎えた東京米山友愛RC(第2750地区)では、5月3日に新規米山奨学生の張準好さんを迎え、オンライン会議ツールZoomを使って、クラブで奨学生へのオリエンテーションを実施。当日は、張さんのカウンセラーで米山学友の朴貞子さん、クラブ支援奨学生の賈悦さんとカウンセラーのブリッパ・ズルツさん、同クラブでお世話した学友の韓瑜さんと李桐さんも参加し、米山記念奨学事業についての説明や自己紹介・近況報告、「オンライン飲み会」で、終始笑いの絶えない時間を満喫しました。朴さんによると、同クラブの4月29日のオンライン例会には、現役奨学生の張さん、賈さんと共に、以前クラブでお世話した米山学友もウズベキスタンから参加してくれたそうです。



文庫通信 (382号) <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

新型コロナウイルス感染の拡大はロータリー活動に多大な影響を与えています。ハワイでの世界大会は中止となりました。国内においても、PETSや地区大会の中止を余儀なくされました。その中で、特に「幻の講演」となったD2650地区大会RI会長代理の鳥居PDGの「RI現況報告」を掲載します。

また「緊急事態宣言」により、外出の自粛を要請され在宅時間が多くなり、ロータリーについて考える機会が与えられました。そこで今回は、115年を超えるロータリーの歴史の中で、ロータリーの奉仕哲学とその奉仕の実践に関する基本原理を簡明かつ的確に表現している「決議23-34」について、更に、国際ロータリーという組織の本質は何かを考える意味で、2019年規定審議会で事務総長に与えられた「CEO(最高経営責任者)」という名称が何を意味しているかについて、考えていただければと思います。

新型コロナウイルス禍の下で

書名	著者 / 出版社	発行年	頁	
RI現況報告「ロータリーの変遷と本質」(D2650地区大会 RI会長代理)	鳥居 滋 / 岡山東RC D2690PDG	2020	13P	※
決議23-34はロータリーのキイ・ポイントである(増補改訂版 関西ロータリー研究会)	末積 正 / 神戸RC D268	1987	125P	※
決議23-34 歴史的背景と意味(D2680 職業奉仕講演会)(P.P.T.174枚)	刀根 莊兵衛 / 敦賀RC D2650PDG	2018	17P (29p)	※
CEOとして最強の権限を与えられた事務総長(追加資料提供: D2650PDG刀根莊兵衛)	田中 毅 / 尼崎西RC D2680PDG	2020	4P (13P)	※

上記 ※印はデジタル化されている資料です。



資料の検索は文庫ホームページから <https://www.rotary-bunko.gr.jp>

ロータリー文庫HPでの、「ロータリー文庫検索」の検索方法を改善しました。キーワードでの検索方法が充実し、下記のように「書籍・冊子等」/「記事」/「PDF」の3つに絞って、資料が探しやすくなりました。ぜひご活用ください。

<キーワード検索>

.....

.....

◆絞り込み検索

☐ 書籍・冊子等を探索 ☐ 記事を探索 ☐ PDFを探索(複数選択可)

検索

〒105-0011

東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館
午前10時～午後5時
休館
土・日・祝祭日

ポール・ハリス・フェローご紹介

◎はマルチプル
ご協力感謝いたします

◎ 田中 秀和君	東京中央	4月1日
小林 富佐子君	東京日黒	4月9日
村田 裕君	東京iシティ	4月10日
◎ 椎名 芳子君	東京成城新	4月16日
池田 勝君	東京八王子西	4月17日
◎ 大田 吉彦君	東京八王子西	4月17日
古館 修君	東京たまがわ	4月28日
◎ 原 忠昭君	東京たまがわ	4月28日
◎ 森田 彰君	東京たまがわ	4月28日
関根 富士子君	東京たまがわ	4月28日
◎ 東海林 和彦君	東京たまがわ	4月28日
◎ 相馬 郁男君	東京たまがわ	4月28日
◎ 高田 修君	東京世田谷	4月30日

ベネファクターご紹介

ご協力感謝いたします

上田 裕子君	東京日本橋東	4月9日
廣瀬 由香君	東京たまがわ	4月28日
上條 誠二君	東京日本橋西	4月30日

米山功労者ご紹介

ご協力感謝いたします

小林 喜久代君	東京たまがわ	2020-04-28	5
志賀 久世君	東京たまがわ	2020-04-28	2

深く哀悼の意を表し御冥福を祈ります



大岩 俊雄 (東京日本橋RC)
2020年5月15日逝去(享年89歳)
1973年7月24日入会
1985-86年度クラブ幹事
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー(7回)
ベネファクター
米山功労者マルチプル(6回)

★国際ロータリー第 2750 地区出席報告 (4 月分)★ District 2750 Membership Attendance Report Apr. 2020

G	クラブ名	例会	出席率	会 員 数			G	クラブ名	例会	出席率	会 員 数		
				19年7月1日	20年4月末	増減					19年7月1日	20年4月末	増減
千代田グループ	東京南	0		189	194	5	山の手西グループ	東京世田谷中央	0		16	15	-1
	東京芝	0		50	55	5		東京米山友愛	2	65.00	34	35	1
	東京新橋	0		62	59	-3		東京米山ロータリー E クラブ 2750	1	94.00	32	33	1
	東京赤坂	0		48	48	0		東京代官山	0		21	28	7
	東京みなと	0		38	37	-1		東京八王子	0		67	66	-1
	東京麻布	1	43.75	13	16	3		東京町田	0		56	56	0
	東京グローバル	0		21	21	0		東京日野	0		34	34	0
	東京サンライズ汐留	0		21	18	-3		東京八王子西	4	100.00	106	109	3
銀座・日本橋グループ	東京銀座	0		184	185	1	多摩南グループ	東京町田・中	0		27	28	1
	東京日本橋	0		202	209	7		東京八王子東	0		27	32	5
	東京築地	0		72	71	-1		東京八王子南	1	100.00	76	79	3
	東京日本橋東	0		47	46	-1		東京町田サルビア	0		30	34	4
	東京中央	0		211	209	-2		東京飛火野	0		21	23	2
	東京日本橋西	0		42	44	2		東京町田東	0		29	30	1
	東京銀座新	0		74	80	6		東京八王子北	0		39	42	3
	東京シティ日本橋	0		41	41	0		東京立川	0		114	121	7
京浜グループ	東京中央新	3	52.20	58	64	6	多摩中グループ	東京小金井	0		37	39	2
	東京あけぼの	3		21	21	0		東京国分寺	0		34	35	1
	東京山王	0		34	36	2		東京三鷹	0		44	43	-1
	東京羽田	0		55	57	2		東京昭島	0		54	56	2
	東京品川	0		47	44	-3		東京国立	1	100.00	49	51	2
	東京大森	0		41	39	-2		東京立川こぶし	0		91	92	1
	東京品川中央	0		31	33	2		東京井の頭	0		26	26	0
	東京園調布	0		48	51	3		東京昭島中央	0		49	47	-2
山の手東グループ	東京港南マリン	0		20	20	0	多摩東グループ	東京武蔵国分寺	0		36	42	6
	東京大崎	0		29	28	-1		東京小金井さくら	1	84.00	23	25	2
	東京蒲田	0		60	58	-2		東京国立白うめ	0		16	17	1
	東京京浜	0		26	27	1		東京ピースウィング E	3	50.00	24	27	3
	東京園調布緑	0		21	23	2		東京府中	0		58	59	1
	東京白金	0		32	32	0		東京調布	0		64	64	0
	東京高輪	0		22	24	2		東京多摩	0		24	25	1
	東京西	0		193	200	7		東京狛江	0		15	14	-1
山の手西グループ	東京城西	4		71	71	0	パシフィック・グループ	東京稲城	0		30	29	-1
	東京西南	0		52	50	-2		東京武蔵府中	0		42	40	-2
	東京原宿	0		21	18	-3		東京たまがわ	0		21	21	0
	東京杉並	0		40	40	0		東京多摩グリーン	1	74.07	29	29	0
	東京神宮	0		27	26	-1		東京調布むらさぎ	0		69	71	2
	東京恵比寿	0		120	120	0		東京 i シティ	0		17	18	1
	東京広尾	0		28	28	0		Guam			61	55	-6
	東京渋谷	3		34	37	3		Saipan			39	42	3
山の手西グループ	東京六本木	4	100.00	52	53	1	パシフィック・グループ	Tumon Bay			61	62	1
	東京愛宕	4	81.70	30	33	3		Northern Guam	2	36.00	35	32	-3
	東京世田谷	0		47	46	-1		Pohnpei			23	23	0
	東京目黒	0		37	36	-1		Palau			16	16	0
	東京成城	0		16	17	1		Guam Sunrise			17	18	1
	東京世田谷南	0		100	96	-4		Truk Lagoon			8	8	0
	東京城南	0		20	17	-3		Pago Bay Guam E			13	13	0
	東京山の手	0	100.00	71	71	0		国内 89 クラブ計			4,469	4,554	85
山の手西グループ	東京成城新	0		31	33	2		地区 98 クラブ計			4,742	4,823	81
	東京青山	0		23	21	-2							
	東京自由が丘	0		15	16	1							

※4月末日現在の暫定

国際ロータリー第 2750 地区 2019-20 年度 ガバナー 浅田 豊久

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F 電話 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

Rotary International District 2750 2019-20 Governor Asada Toyohisa

KOKURYU SHIBA-KOEN BLDG. 3F, 2-6-15 SHIBA-KOEN, MINATO-KU, TOKYO, JAPAN 105-0011 PHONE 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

発行：ガバナー 浅田 豊久 (2019-20) Asada Toyohisa 2020

編集・制作：ガバナー月信・年次報告委員会 委員長 高柳 公康 (東京六本木) 副委員長 渡辺 和彦 (東京銀座)

委 員 鳥羽 伸博 (東京南) 竹平 時彦 (東京大森)

西尾 孝幸 (東京西南) 沢崎 和久 (東京町田)

ホームページアドレス

<https://www.rid2750.org>